

高効率アイロン装置・乾燥機等の更新(E014)

【プロジェクト概要】

熱又は蒸気を利用するアイロン装置・乾燥機等を更新する際に高効率型の装置を導入し、稼働に必要な熱量又は蒸気量を削減することで、熱又は蒸気を生成しているボイラー等熱源設備で消費される化石燃料と電力を削減し、CO2排出量の削減を行う

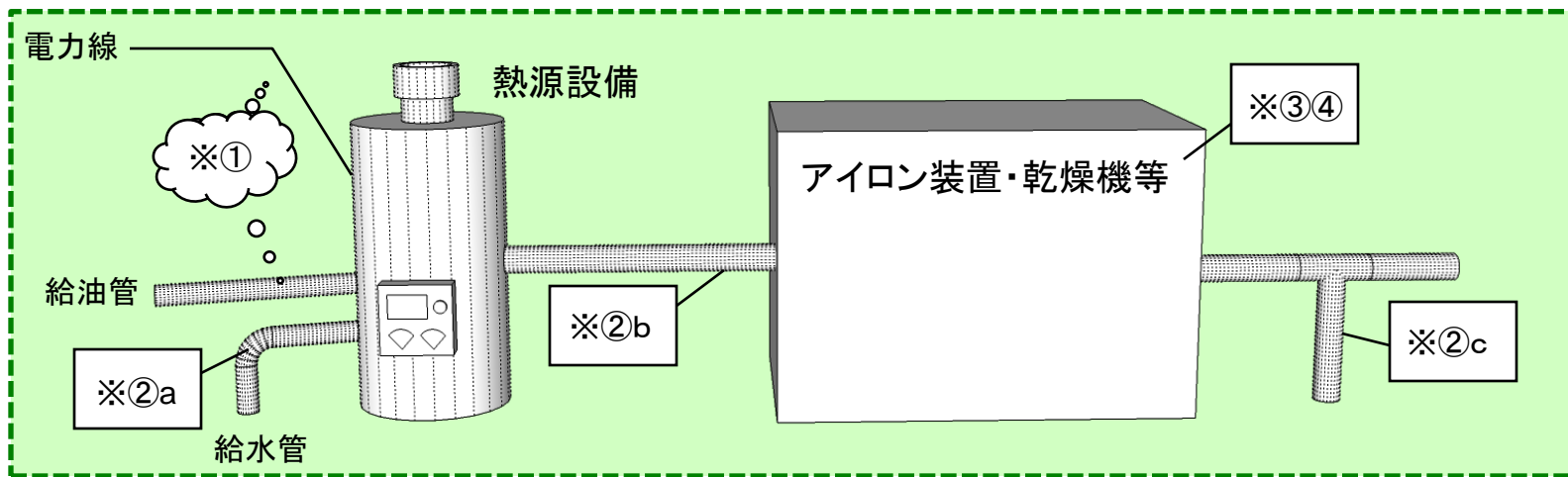
【プロジェクトの適格性基準】

条件1. 熱や蒸気を消費して稼働するアイロン装置・乾燥機等の更新であること

条件2. 既存の装置に比べ同じ仕事量に対して必要な熱量又は蒸気量が少ないアイロン装置・乾燥機等の導入であること

条件3. プロジェクトの採算性がない、又は他の選択肢と比べて採算性が低いこと。例えば、投資回収年数が3年以上であること

排出削減量の算定で考慮する範囲



※【排出削減量算定のために必要なモニタリング項目(プロジェクト排出の算定のための項目)】

①ボイラー等熱源設備で熱・蒸気を発生させることに伴う排出(化石燃料消費量、電力消費量)

②アイロン装置・乾燥機等で利用された熱量に由来する排出(②a:ボイラー等熱源設備に供給される水のエンタルピー、②b:アイロン装置・乾燥機等に供給される蒸気のエンタルピー、②c:アイロン装置・乾燥機等から排出される蒸気ドレンの体積とエンタルピー)

※【排出削減量算定のために必要なモニタリング項目(ベースライン排出の算定のための項目)】

③アイロン装置・乾燥機等の稼働時間(アイドルタイム等を除いたアイロン装置・乾燥機等の正味稼働時間)

④アイロン装置・乾燥機等で処理された仕事量